



5月 31日 (金)

～今日の献立～

- 魚のお茶入り天ぷら
- 千草あえ
- バナナ



☆給食の先生からのお話☆

4～5月が旬の「お茶」のお話しです。お茶は寒い冬に栄養を蓄え、春になると芽を出し、始めます。その年の最初に摘み取られるお茶の葉を新茶といい、栄養やうまみ成分が多く含まれていて、この新茶を飲むと病気にならず、長生きできると言われています。お茶には風邪や虫歯を防ぐ、眠気覚ましになる、気分を落ち着かせるなどの、皆の心や体にとって良い力があります！



☆子どものつぶやき☆



給食の先生が見せてくれたお茶の葉をじーっと見つめたり、匂いを嗅いでみたり興味津々な様子でした！また、魚の天ぷらを見ると、「緑色がお茶？」「お茶の匂いがするよ」「いい匂い！」と思ったことを友達同士でお話ししていました。

魚のお茶入り天ぷらを食べた子ども達は、「お茶の味がする！！」「お茶の所だけ食べると苦い～」などと言いながら喜んで食べていました♪